

基础日语

下 册

湖南大学外语教研室日语组编

湖 南 人 民 大 学 社

理 工 科 用

基 础 日 语

下 册

湖南大学外语教研室日语组编

湖南人民出版社

理工科用
基础日语
下册

湖南大学外语教研室日语组编

*

湖南人民出版社出版
湖南省新华书店发行
湖南省新华印刷二厂印刷

*

1974年12月第1版第1次印刷

印数：1—57,000册

统一书号：7109·1021 定价：1.27元

内 容 提 要

本书供初学日语的理工科学生使用。分上、下两册。上册分三个单元：语音，基础句型，用言变化。下册也分三个单元：动词语态，部分助动词与副助词，句法与惯用法。书末附有“来源于英语的外来语还原法式”和“全书惯用型索引”。

本书根据我国学生学习日语的认识规律，对词汇、语法作了浅明的解说与对比，适合自学。因此，本书可以作为广大工农兵和科技工作者的自修读本，文科学生也可选作参考用书。

前 言

下册的词汇与语法都在上册的基础上展开，体式与上册相同，但为了扩大词汇量，并使学过的语法现象有更多的机会重现，每课都增加了一篇与课文相近的“课外阅读”。

课文以科普为主，逐渐向专业文章过渡。为了让学生熟悉日语的各种表达方式，注意编选了不同风格、不同文笔的文章。

在上册三个单元的基础上，下册也分三个单元：

第四单元（第一课——第五课）围绕动词语态学习有关助动词、补助动词的用法；

第五单元（第六课——第九课）学习部分助动词与副助词，最后进行词法小结，系统复习从第二单元到第五单元学习的词法知识；

第六单元（第十课——第十六课）学习句法与惯用法，最后一课向阅读阶段过渡。

学完本书后，还应有一个阅读阶段，学习与学生所学专业有关的文章。

上、下两册练习都编得较多，教师可根据具体情况选用，有的作为课堂口头练习，有的则作为课外书面练习。

本书在编写过程中，得到了湖南株洲红湘江机器厂、湘潭电机厂、北京大学日语教研室等单位以及黄启助、刘信、陆松

龄、汪福勤、高慧勤、吴肖安等同志的热情帮助，我们深表感谢。

由于编者水平有限，时间又较仓促，错误和缺点一定不少，希望读者批评指正。

湖南大学外语教研室日语组

1974年5月

目 次

第一課.....	1
課 文：北京で大衆的な科学実験運動	
課外阅读：農業は大衆に学ぶ	
語 法：一、被动語态与被动助動詞	
二、形式体言	
第二課.....	19
課 文：電子計算機	
課外阅读：力	
語 法：一、使動語态与使動助動詞	
二、提示助詞しか	
第三課.....	39
課 文：力のモーメント	
課外阅读：さおばかり	
語 法：一、補助動詞もらう、やる、くれる、	
しまう、おく、みる	
二、接続助詞ながら、ので、ても	
第四課.....	56
課 文：自然科学を社会主義建設のために	
課外阅读：仕事をなしうる能力——位置エネルギー	
語 法：一、可能語态	
二、接続助詞のに	

第五课（复习课）……………76

课 文：科学研究は生産と結びついて

语法小结：一、动词语态与助动词れる、られる、せる、させる小结

二、补助动词小结

三、助词しか、ながら、ので、ても、のに小结

第六课……………95

课 文：温度と熱量

课外阅读：熱

语 法：一、推量助动词う、よう

二、比况助动词ようだ

三、副助词ばかり、だけ、ぐらい（くらい）

四、并列助词たり

第七课…………… 112

课 文：一、電気の良導體

二、電流計や電圧計を使うときの注意

课外阅读：電気を導く溶液

语 法：一、副助词から、まで、ほど、か

二、并列助词か、とか

三、愿望助动词たい

四、否定助动词ない、ぬ

第八课…………… 135

课 文：一、放射性元素の発見

二、煙突の改造

课外阅读：「三廢」を综合利用

语 法：一、过去完了助动词た

二、推量助动词らしい

三、否定推量助动词まい

四、传闻助动词そうだ

第九课（复习课）…………… 154

课 文：化学分析

语 法：词法小结

第十课…………… 183

课 文：化学と物理学との関係

课外阅读：化学反応と生産工程および装置の関係

语 法：句法

一、句子成分

二、简单句与包孕句

第十一课…………… 206

课 文：導体、半導体、絶縁体

课外阅读：導体と絶縁体

语 法：句法

三、主从句

四、并列句

第十二课…………… 224

课 文：電力系統

课外阅读：良質な電気

语 法：句法

五、句子分析

第十三课…………… 245

课 文：一、機械の設計

二、機械の据付け

课外阅读：ポンプ

语 法：惯用法	
一、学习惯用法的重要性	
二、惯用法的分类	
三、学习惯用法的方法	
第十四课·····	265
课 文：走行抵抗とは	
课外阅读：珍しい家	
语 法：惯用法	
四、惯用句型	
五、能构成状语成分的惯用型	
第十五课·····	286
课 文：『まえがき』	
课外阅读：『電気機器概説』序（抄）	
语 法：惯用法	
六、能构成定语成分的惯用型	
七、能构成其他句子成分的惯用型	
八、能作补助成分的惯用型	
第十六课·····	305
课 文：日本科学技術文献の検索	
课外阅读：特許の読み方	
附录一·····	315
来源于英语的外来语还原法式	
附录二·····	332
下册总词汇表	
附录三·····	374
全书惯用型索引（共224条）	

第一課

課文：北京で大衆的な科学実験運動

课外阅读：農業は大寨に学ぶ

语法：一、被动语态与被动助动词
二、形式体言

課文

北京で大衆的な科学実験運動

北京は古い都として世界にその名を知られている。解放後、人民の首都になり、社会主義革命と社会主義建設の道に沿って前進をつづけている。いまでは、工業生産も、農業生産も大きな成果を収めている。

北京の人民は社会主義建設のために大きな貢献をしている。工業部門では、「大慶に学ぶ」運動がくりひろげられているばかりでなく、労働者と貧農・下層中農を主体とする大衆的な科学実験運動もさかんにくりひろげられている。

概算によると、去年は一万項目をこえる革新がおこなわ

れ、そのなかのいくつは先進的せんしんてきすいじゆん たつ水準たつに達している。例えば、
 試作しきく せいさくに成功せいこうした人造じんぞうダイヤモンド・ビットかた ちそうは硬い地層しきつの試掘しきくつ
 に用いられたが、いま広く使用ひろ しようされているものより数倍すうばいも能
 率りつがよく、鉱山こうざん、油田ゆでんなどの試掘速度しきくつそくどをはやめるためによい
 条件じようけんをもたらした。そのほか、射流しやりゆう、半導体はんどうたいなどの新技術しんぎじゆつも
 広くとり入れられて、電子技術でんしぎじゆつの普及ふきゆうと応用おうようもさかんにすす
 められている。いま、電子設備でんしせつびのおもな原材料げんざいりようの生産量せいさんりようは文
 化大革命かだいかくめいぜん以前いぜんとくらべて、大幅おおはばに増加ぞうかし、サイリスター・ト
 ランジスターなど半導体エレメントはんどうたいと電子応用製品でんしおうようせいひんの生産量せいさんりよう
 や種類しゆるいは二倍にばいにふえている。北京ペキンの農村のうそんにおける大衆的たいしゆうてきな科
 学的耕作がくてきこうさくも日ひに日ひに普及ふきゆうの幅はばをひろげ、生産せいさんはすみやかな発
 展てんをとげている。

いま、北京ペキンの労働者ろうどうしゃと貧農ひんのう・下層中農かそうちゆうのうは毛主席もうしゆせきのプロレ
 タリア革命路線かくめいろせんに沿って、社会主義建設しやかいしゆぎけんせつをはやめるために努
 力りよくしている。これからも大衆的たいしゆうてきな科学実験運動かがくじつけんうんどうはより速すみやかに
 すすすすめられることが期待きたいされるだろう。

詞 汇

1. たいしゆう [大衆*] (名) 群众
 たいしゆうてき [大衆的*] (形動) 群众性的
2. かがく [科学*] (名) 科学
3. うんどう [運動*] (名) 运动
4. みやこ [都] (名) 都城, 都市

5.	な	〔名〕	(名)	名字
6.	しる	〔知る〕	(他五)	知道
7.	しゅと	〔首都*〕	(名)	首都
8.	つづける	〔続ける〕	(他一)	继续
9.	くりひろげる	〔繰広げる〕	(他一)	展开
10.	ひんのう	〔貧農*〕	(名)	贫农
11.	かそうちゅうの う	〔下層中農*〕	(名)	下中农
12.	しゅたい	〔主体*〕	(名)	主体
13.	さかん	〔盛ん〕	(形动)	积极, 蓬勃, 热烈
14.	がいさん	〔概算*〕	(名)	估算
15.	こうもく	〔項目*〕	(名)	项, 项目
16.	こえる	〔越える〕	(自一)	超过
17.	かくしん	〔革新*〕	(名・他サ)	革新
18.	おこなう	〔行う〕	(他五)	进行, 举行
19.	たとえば	〔例えば〕	(副)	例如
20.	しさく	〔試作*〕	(名・他サ)	试制
21.	せいこう	〔成功*〕	(名・自サ)	成功
22.	じんぞう	〔人造*〕	(名)	人造
23.	ダイヤモンド・ ビット	〔diamond bit〕	(名)	金刚石钻头
24.	かたい	〔硬い〕	(形)	硬的, 坚硬的

25.	ちそう	〔地層*〕	(名)	地层
26.	しくつ	〔試掘*〕	(名)	钻探
27.	もちいる	〔用いる〕	(他一)	使用
28.	しよう	〔使用*〕	(名・他サ)	使用
29.	のうりつ	〔能率*〕	(名)	效率
30.	じょうけん	〔条件*〕	(名)	条件
31.	もたらす		(他五)	带来
32.	しゃりゅう	〔射流*〕	(名)	射流
33.	はんどうたい	〔半導体*〕	(名)	半导体
34.	とりいれる	〔取り入れる〕	(他一)	采用
35.	でんし	〔電子*〕	(名)	电子
	でんしぎじゅつ	〔電子技術*〕	(名)	电子技术
36.	ふきゅう	〔普及*〕	(名・他サ)	普及
37.	げんざいりょう	〔原材料*〕	(名)	原材料
38.	はば	〔幅〕	(名)	幅度, 宽度
	おおはば	〔大幅〕	(名・形動)	大幅度
39.	サイリスター	〔thyristor〕	(名)	可控硅
40.	トランジスター	〔transistor〕	(名)	晶体管
41.	エレメント	〔element〕	(名)	〔化学〕元素; 〔电子〕元件; 〔机械〕零件
42.	のうそん	〔農村*〕	(名)	农村
43.	こうさく	〔耕作*〕	(名)	耕种
44.	ひろげる	〔広げる〕	(他一)	扩大
45.	きたい	〔期待*〕	(名・他サ)	期待, 期望

46.	でんち	〔電池*〕	(名)	電池
	たいようでんち	〔太陽電池*〕	(名)	太陽電池
47.	でんげん	〔電源*〕	(名)	電源
48.	しゃだん	〔遮断*〕	(名・他サ)	断开
	しゃだんき	〔遮断器*〕	(名)	断路开关

課 文 注 釋

1. ……を……とする

由〔体言+宾格助词を+另一体言+补格助词と+动词する〕构成。する采用终止形时，这个惯用型充当句子的宾、补、谓语部分；する采用连体形时，整个作定语。相当于汉语的“以……为……”，“使……作为……”。这个惯用型的特点是：带との补语一定放在宾语的最后。例如：

大衆的な科学実験運動は労働者と貧農・下層中農を主体とする。(群众性的科学实验运动以工人、贫下中农为主体。)

労働者と貧農・下層中農を主体とする大衆的な科学実験運動が北京でさかんにくりひろげられている。(以工人、贫下中农为主体的群众性的科学实验运动在北京广泛开展。)

2. 一万項目をこえる……

“越える”是自动词，但它是带移动意义的自动词，所以说“越过……”“超过……”时，前面一定用带を的补语。例如：

山をこえる。(翻过山。)

一万項目をこえる。(超过一万項。)

3. 二倍にふえている。(增加到两倍。)(增加一倍。)

注意句中补格助词に的作用是表示动作的结果。如果说“增加了二倍”，便是“二倍ふえている”。不要に。

課 外 閱 読

農業は大寨に学ぶ

毛主席と共産党の指導のもとに、全国人民が毛主席のプロレタリア革命路線と政策を真剣に貫徹し、「農業は大寨に学ぶ」大衆運動をさらにおしすすめています。大寨生産大隊は、山西省の太行山脈にぞくするへんびな山村で、けわしい山にとりかこまれ、自然条件にめぐまれないところでした。この数年らい、大寨生産大隊の貧農・下層中農は、「自力更生」「刻苦奮闘」という毛主席の方針をつらぬいて、貧しく、たちおくれていたこの山村を栄えゆく、ゆたかな社会主義の新しい村にたてなおしました。

この大寨生産大隊は、全国でもっとも先進的な生産大隊にえらばれています。

全国各地の農村は、この大寨生産大隊を手本とし、自力更生の精神で刻苦奮闘し、たちおかれていた多くの村がすすんだ村にかわりました。いま、中国の農村の中で大寨に学ぶうえですぐれた成績をおさめている公社や大隊がたくさんあ

ります。

注 释

- | | | | |
|------------------|---------|------------|------|
| 1. せいさく | 〔政策*〕 | (名) | 政策 |
| 2. しんけん | 〔真剣*〕 | (形动) | 认真 |
| 3. かんてつ | 〔貫徹*〕 | (名・他
サ) | 贯彻 |
| 4. おしすすめる | 〔押し進める〕 | (他一) | 推动 |
| 5. さんみゃく | 〔山脉*〕 | (名) | 山脉 |
| 6. ぞくする | 〔属* する〕 | (自サ) | 属于 |
| 7. へんび | 〔辺(鄙)*〕 | (形动) | 偏僻 |
| 8. さんそん | 〔山村*〕 | (名) | 山村 |
| 9. けわしい | 〔険しい〕 | (形) | 险恶的 |
| 10. とりかこむ | 〔取囲む〕 | (他五) | 包围 |
| 11. しぜんじょうけ
ん | 〔自然条件*〕 | (名) | 自然条件 |
| 12. めぐまれる | 〔恵まれる〕 | (自一) | 幸运 |
| 13. ところ | 〔处〕 | (名) | 地方 |
| 14. こっくふんと
う | 〔刻苦奮闘*〕 | (名・自
サ) | 艰苦奋斗 |
| 15. ほうしん | 〔方針*〕 | (名) | 方针 |
| 16. つらぬく | 〔貫ぬく〕 | (他五) | 贯彻 |
| 17. まずしい | 〔貧しい〕 | (形) | 贫穷的 |